

## 年 頭 所 感

(社)日本アルミニウム合金協会

会 長 鈴 木 良 彦

平成24年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は会員の皆様方並びに関係各位のご支援・ご協力を賜り本協会の事業が円滑に実施できたことに対し、厚く御礼申し上げます。



さて昨今のアルミニウム合金業界は、未曾有の試練に直面していると言っても過言ではありません。昨年3月には東日本大震災が発生し、これに原発災害も加わり、当業界各社とも災害に伴う市場の収縮に加え、電力供給不足、放射能汚染等、これまで未経験の経営課題に直面してきたところです。

更に秋口にはタイの大洪水により、我が国自動車産業などに多大な被害があり、震災復興の手応えも感じつつあった関連サプライチェーンの回復に追い打ちをかける事態となったところです。

また近時では、ユーロ圏欧州諸国の政府債務危機問題に起因して、世界的な株価の低迷に加え、外為市場では円相場の高止まり傾向が続いており、新興国市場での自動車需要の急拡大等の要因も相まって、国内自動車メーカーの海外生産への移行、部品の現地調達率アップにさらに拍車が掛かることも予想され、当業界にとって今後とも厳しい状況が続くことも予想されます。

いずれにしても本年は、我が国の産業界にとっても、当業界にとりましても、今後の展望を着実に切り開いて行かなければならない試練の年であることは言うまでもありません。今や地球環境保全が人類にとって必須かつ喫緊の課題となっている状況下で、重要基礎素材であるアルミニウム二次合金の供給とアルミニウムリサイクルの一翼を担う当業界の果たすべき役割と責任の重要性は揺るぎないものと確信している所です。

本年こそ明るい話題が増えることを心より念じ、当協会としましても更なる研鑽に努める所存であります。

最後になりましたが、本年4月には当協会も準備が整い一般社団法人日本アルミニウム合金協会として新たなスタートを切る運びとなっております。関係各位の一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして私の年頭の挨拶とさせていただきます。